



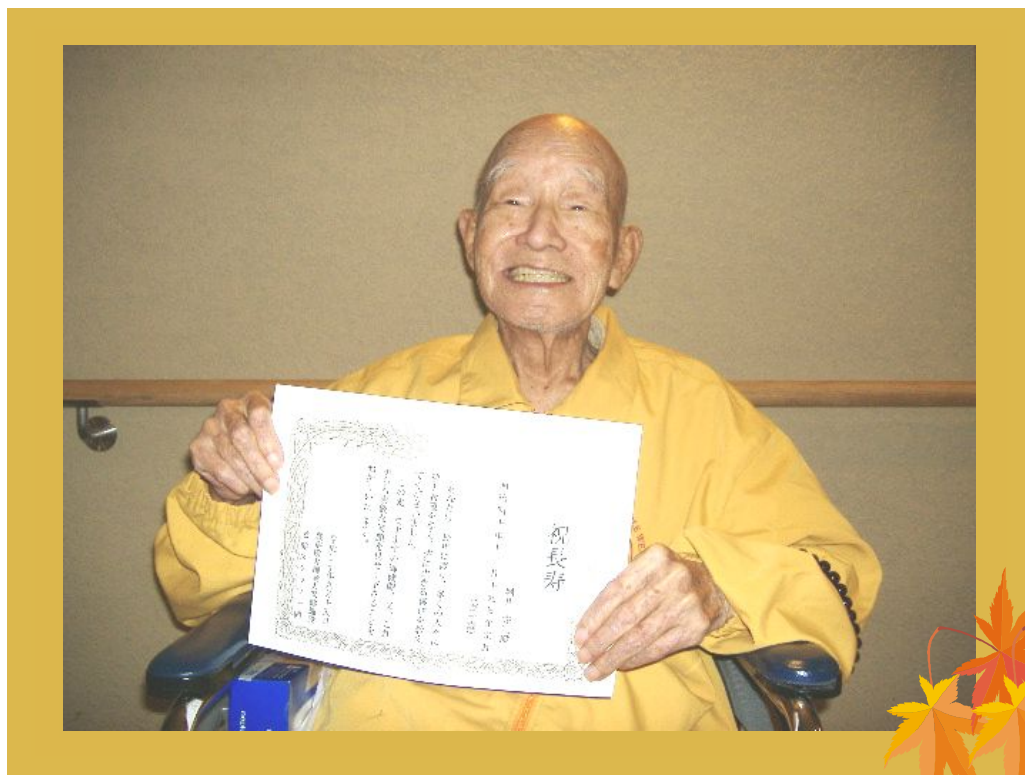
医療法人マックスシール

マックスシール かいぞ

2008 秋号



祝長寿



<写真 巽病院介護老人保健施設の敬老会にて>



100歳の笑顔！巽老健の敬老会です！

9月15日「敬老の日」長寿と健康を祝う「敬老会」を行いました。催しではレクリエーション・ゲーム、踊りを利用者の方々に鑑賞していただき、特に子どもたちの踊り「ソーラン節」がとても迫力があり、皆様に喜んでいただきました。利用者の方々にとっては楽しく、笑顔が絶えない特別な敬老の日でした(^^)。

敬老会



今年も長寿を願ってお弁当を作りました。

天ぷらに抹茶塩では食べにくいとの声を受け今年は天つゆあんをかけました。

みなさんととても喜ばれ大好評でした。

弁当お献立

栗赤飯
天ぷら
秋茄子の炊き合わせ
旬のフルーツ
ケーキ
茶碗蒸し



♪ 見てください 利用者さんの素敵な笑顔 ♪



中谷副施設長と一緒に微笑む利用者さん

おやつは商店街の
松家さんから“栗きんとん”を
取り寄せました。



老人保健施設リハビリ

その人その人に合ったリハビリを提供します

＊リハビリ風景＊

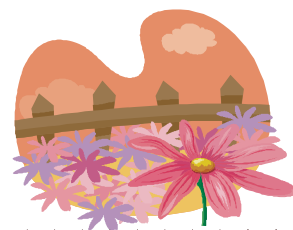


異老健では『老人保健施設でのリハビリをもっと良くしたい』という思いから、6月よりその実現に向けて、当施設に入所されている方々全員に対して個別でのリハビリを行っています。個別で運動療法（筋力トレーニング、関節可動域練習など）、日常生活動作練習（歩行、立ち上がり、トイレ動作、更衣動作など）を行うことで、より利用者のニーズに合わせた動作の習得が可能となります。

今後はデイケアにおいても個別リハビリを行っていきたいと考えています。

今後も老人保健施設、デイケアの質を高め、利用者の方々に喜んで頂けるよう取り組んでゆく所存です。

これからもよろしくお願いたします。（スタッフ一同）



石橋巽地域包括支援センター



【包括支援センターのある1日】

先日池田市から、「巽の地域に住んでおられる方で寝たきりの方がおられ、最近の様子がわからない」と通報が入ったので見て来てほしいと連絡が入る。最悪な事態も想定、困難・緊急ケースは職員ふたりで行動することにしており、早速アパートに急行、ノックしても声かけしても応答まったくなし。裏に回ると、窓が少し開きカーテンがゆれている。横の窓は手が届き開いたので、のぞいてみると、布団が見える。「もしかしたら……」。箱や物がじゃまですれず確認しようとしたら「何をもっていくの?」と小さい声。私達もびっくり。今日訪問した経緯をお話し、その後いろんな機関と連携、今も継続して支援しています。少しずつ元気になられています。



(左から宮崎・新谷・吉良山・富迫)



相談受付窓口

●石橋巽地域包括支援センター担当区域(北豊島地区・石橋・石橋南地区)

今後の行事予定

○ 楽しい介護教室

10月18日(土) 14:00~15:00 「皆様に役立つ福祉用具」
(詳細はマックスシルホームページに掲載)

場所 巽病院介護老人保健施設5階・食堂

担当者 頭根 康之 (医療法人マックスシル・ケアセンター)

○ 巽病院介護老人保健施設・巽フェスティバル 11月2日(日) 13:00開始

【編集後記】

ようやく秋の気配が感じられるようになってきました。今年の夏は暑い日が続きましたが、体調を崩された方はおられませんでしたか。これからは気温の変化の多い時期に入っていきます。季節の変わり目で体調を崩されないように、そして秋の恵みに感謝して、おいしく、そして楽しく、豊かな秋を過ごしていきましょう。

(編集・発行 巽病院介護老人保健施設内・在宅部門連携委員会)